

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
届 出 時 (令和5年)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・物理サイエンス学科)	【A C】 指摘事項 (改善)	入学定員管理の厳格化を図り、収容定員超過の是正に努めている。令和5-6年度の収容定員超過率はそれぞれ 1.47倍、1.21倍であり、志願者数が434人から698人に増加した中でも前年対比で△0.26ポイント改善している。(6)	履行中	引き続き適切な定員管理を実施し、収容定員超過の改善に努める。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部AIロボティクス学科)	【A C】 指摘事項 (改善)	入学定員管理の厳格化を図り、収容定員超過の是正に努めている。令和5-6年度の収容定員超過率はそれぞれ 1.15倍、1.14倍であり、前年対比で△0.01ポイント改善したものの、志願者数が436人から518人に増加した影響もあり、僅かな改善にとどまった。次年度以降も引き続き改善に努める。(6)	履行済	引き続き適切な定員管理を実施し、収容定員超過の改善に努める。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・物理サイエンス学科)	【A C】 指摘事項 (改善)	入学定員管理の厳格化を図り、収容定員超過の是正に努めている。令和7年度入試では、収容定員超過率の改善を目指し、合格者数を前年の85%程度に抑えたものの、入学率が想定を大きく上回った結果、入学者数は定員を16名超過する56名となった。結果、令和6-7年度の収容定員超過率はそれぞれ 1.21倍、1.26倍であり、超過率は若干上昇した。次年度以降も引き続き改善に努める。(7)	履行中	引き続き適切な定員管理を実施し、収容定員超過の改善に努める。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文学部メディア情報社会学科)	【A C】 指摘事項 (是正)	入学定員管理の厳格化を図り、収容定員超過の是正に努めている。令和7年度入試では、合格者数を前年の70%程度に抑えた結果、入学者数は、令和6年度入試の22人超過から4人超過に大きく改善した。結果、令和6-7年度の収容定員超過率はそれぞれ 1.31倍、1.16倍であり、前年対比で△1.5ポイント改善した。次年度以降も引き続き改善に努める。(7)	履行中	引き続き適切な定員管理を実施し、収容定員超過の改善に努める。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
- 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
- 令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。
- 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
- 令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）（６）」と記載してください。
- 【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
- 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。